

ネットプライスドットコム、現役学生考案の新サービス 『FlutterScape』（フラッタースケープ）を開始

～「個人がソーシャルメディア上で（情報を共有しながら）、
海外へ商品を販売する」場所を提供する “ソーシャルコマースプラットフォーム”～

株式会社ネットプライスドットコム（本社：東京都品川区、代表取締役社長 佐藤輝英、東証マザーズ：3328、以下「ネットプライスドットコム」）はこの度、個人がインターネットソーシャルメディア（情報の発信・共有）上で、海外へ商品を販売（Eコマース）することのできる、新たなインターネットサービス『FlutterScape』（フラッタースケープ）を2010年1月29日（金）より開始いたします。

1. 『FlutterScape（フラッタースケープ）』の特徴

FlutterScape（フラッタースケープ）は、以下の2つのサービスが融合した新しいインターネットの仕組み【ソーシャルコマースプラットフォーム】サービスです。

- ① 個人がインターネット上で自らの持つ「お気に入りのモノ」について発信・共有し、ユーザー同士でコミュニケーションを取ることのできる「ソーシャルメディア」
- ② ユーザー同士でその商品を売買することのできる「Eコマース」の機能

- ◆日本在住のユーザー（情報の発信・売り手）と海外在住のユーザー（情報の閲覧・買い手）を繋ぎます
- ◆ブログ形式で、サイト上で文字や写真を利用して発信・共有することができます
- ◆同時に、発信・共有するだけでなく、その情報を見て「商品が欲しい」と思った海外ユーザー向けに、商品を販売することが可能なショッピングカート機能が設置されています
- ◆FlutterScape（フラッタースケープ）がターゲットとする日本のユーザー層は、日本在住の外国人
- ◆海外の視点により、日本の商品が掘り起こされる

2. 『FlutterScape（フラッタースケープ）』サービス概要

サービス名：FlutterScape（フラッタースケープ）

サービス開始日：2010年1月29日（金）

サイトURL：<http://flutterscape.com>

会員登録：無料

対応国：日本を含む、アメリカ、アジア、ヨーロッパ等の19の国・地域

※日本在住のユーザーは会員登録時に、自動的にSellerアカウントとなります（商品の情報発信・販売のみ）

日本国外在住のユーザーは会員登録時に、自動的にBuyerアカウントとなります（情報の閲覧・購入のみ）

3. 『FlutterScape（フラッタースケープ）』開始の背景

近年、日本の企業やメーカーが、アメリカ、中国などの海外へ続々と進出する中、日本では人気の商品であったとしても海外では販売が伸び悩むことがあります。海外でどんなものが人気で、どんなものが求められているかというマーケティングが非常に大きな課題となっております。

日本人が海外へ赴いた際に、現地のスーパーマーケットやデパートで、日用品から生活雑貨、玩具まで日本にはない非常にユニークなものを見つけ、とても楽しい経験をしたり、帰国して周囲の人々に自慢し

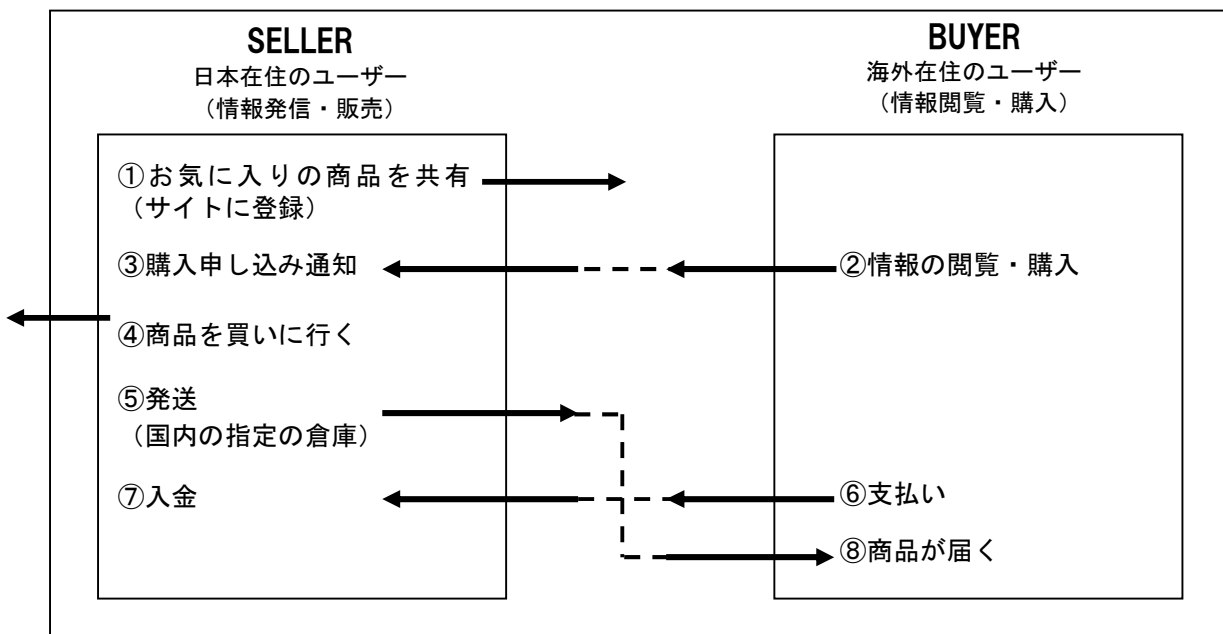
たりすることがあります。お土産として持ち帰り、喜ばれることも多々あります。しかし、時にはそれらは現地の人々にはごく日常的であり、昔から手に入るもの・見慣れたものであり、日本人が喜ぶことに対し不思議そうや反応や驚かれることがあります。

つまり同じ事を日本に置き換えた時、日本には日本人には気付かないような魅力的な商品が存在し、日本人にとっては日常的なものが、海外の人々にニーズが高い場合があると言えます。また、近年「クールジャパン」として、日本製品からファッション、食、音楽、漫画やアニメに至るまで、日本の商品や文化が世界中から注目されています。これら背景から、日本在住の外国人が、日本の商品や文化を掘り起こし、同じ価値観を持つ海外の人々や母国の人々へインターネットを通じて伝え・届けることができればと考えました。

また、現在、ブログなどで面白かった出来事、気に入ったモノなどを書き込み、インターネット上で自らの感動・感性・価値を共有することが一般的となりました。さらに、最近ではブログからミニブログ（ツイッター）などの、より手軽で、よりリアルタイムに情報を発信・共有するサービスへと進化しています。

FlutterScape（フラッタースケープ）では、個人が見つけた魅力的な商品の情報を共有・発信するツールとしてソーシャルメディアという形を利用し、また、個人が面白いと感じたモノ、気に入ったモノを発信・共有するだけでなく、それを欲しいと感じたユーザーがその場で商品を手軽に手に入れることができる仕組みを作りたいと感じ、Eコマースの機能を付属させたサービスを考案いたしました。

4. 『FlutterScape（フラッタースケープ）』サービスフロー



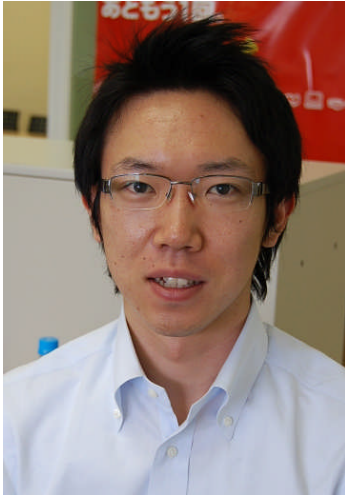
FlutterScape

5. 今後の展開

FlutterScape（フラッタースケープ）では、ユーザーのリクエスト等による機能の追加・拡大を積極的に取り入れ、個人ユーザーのニーズに合わせた、個人が主役となるサービス構築を行ってまいります。また、認知度と商品数の拡大を推し進め、初年度年間流通額1億円を目指してまいります。

6. 事業責任者について ～ビジネス立ち上げに至るまで～

この事業は、ネットプライスグループが開催・運営を行う、学生向けビジネスオーディション制度「学チャレ！」にてビジネス提案を行った現役学生（2010年3月卒業予定）が、みごと審査に通過し、自ら立ち上げを行ったものです。ネットプライスドットコムでは、世界経済が劇的な変化を続けている中で、学生のチャレンジする意欲と、既存の考えにとらわれない新鮮で斬新なアイデアへ投資し、新たな世代の事業家育成を行っています。



事業考案者 及び 事業責任者：柿山 文博（かきやま たけひろ）

年齢：24歳 大学4年（2010年3月卒業予定）

略歴：カナダでの留学経験において（高校時代）、様々な人種の人々に出逢い、色々な人達が色々な考え方を持っており、自由な個性や感性、その可能性の広がり的魅力を感じる。

帰国後、取得した英語を活用して、英文事務の仕事の傍ら、友人と中古車部品の輸出ビジネスや英会話スクールビジネス、海外関連企業のインターンを行う。大学では、世界中から集まる優秀な学生達に衝撃を受ける。そして、ビジネス書を読み続けるなかで、起業を決意。

2008年10月 米国で『FlutterScope』のアイデアを思いつく

2008年12月 ネットプライスドットコムのビジネスチャレンジ制度に挑戦

2009年1月～『FlutterScope』開発スタート

<参考：ネットプライスドットコムにおける学生向けの取り組みについて>

◆学生向けビジネスオーディション「学チャレ」

学生が誰でも新しいビジネスを提案できる学生向けビジネスオーディション「学チャレ！」

「常に新しい事業を創出・育成する」というグループ理念に基づき、2008年5月に開始。2010年2月に第5回を開催予定。書類審査、プレゼンテーションによる審査を通過した学生は、当社グループ内にて事業の立ち上げを最大限にバックアップいたします。

◆学生向けビジネスラボスペース「Netprice Spot Tokyo」（ネットプライス スポット トーキョー）

ビジネスを創りたい・起業家になりたいという熱い想いを持つ次世代の学生“アントレプレナー”（事業家）を支援・育成する、学生向けビジネスラボスペース。東京都内（渋谷区）に約30坪のスペースを借り、インターネットと机・椅子・ホワイトボードを用意したオフィスをビジネス創造の場として学生に提供。また、レンタルオフィスのように「場」の提供をするだけでなく、学生事業家が集い、互いに刺激し合うことで新たな発見に繋がる場となるようビジネスラボの形で運営。

7. 株式会社ネットプライスドットコムの概要

- (1) 社 名： ネットプライスドットコム （コード番号 3328 東証マザーズ）
- (2) 代 表 者： 代表取締役社長 兼 グループCEO 佐藤 輝英
- (3) 本社所在地： 東京都品川区北品川四丁目7番35号
- (4) 設 立 年 月： 1999年11月
- (5) 資 本 金： 23億31百万円

以上